

豊橋市立福岡小学校

令 和 3 年

6 月 2 1 日

令和3年度 第4号

読み聞かせ、豊橋・学校いのちの日、第1回あいさつ運動

(1) 読み聞かせ(6月8日)

今年も読み聞かせが始まりました。子どもたちは読み聞かせが大好きです。図書ボランティアの方に来ていただいて、 どんな本を読んでいただけるのかを楽しみにしています。

読み聞かせをしていると、子どもたちは、お話の途中でいるいろなつぶやきをします。ときどき、学級全体に聞こえる大きな声のつぶやきを聞くと、お話の世界に入り込んでいるなとうれしく思います。



【図書ボランティアの方による読み聞かせ】

図書ボランティアの方のほかにも、ろうそくの会の方がいろいろなお話を聞かせてくださいます。 お話の世界にどっぷりつかることで得た多くの疑似体験が、子どもたちの心を豊かにしてくれれば と思っています。

(2) 豊橋・学校いのちの日(6月18日)

11年前に豊橋で起きた野外活動での事故を風化させることなく、命の大切さを伝え続けるために、豊橋・学校いのちの日にあわせた活動が行われました。放送による図書館司書の馬島先生の読み聞かせをはじめ、担任の先生による命に関わる授業などが行われました。どんな取り組みがされたかをお子さんに聞いていただき、ご家庭でも命の大切さについて話題にしていただけたらありがたいです。



【馬島先生による読み聞かせ:放送室】

(3) 第1回あいさつ運動(6月18日)

福岡校区青少年健全育成会の方による「あいさつ運動」が、子どもたちの登校する東門と西門で行われました。子どもたちも校区の方たちに見守られての登

校に、元気のよいあいさつをしていました。

あいさつ運動後に行われた話し合いで、「ここ数年間で最も元気のよいあいさつができていた」というお褒めの言葉をいただきました。今年度、6年生があいさつに力を入れ、校内でも元気のよいあいさつを耳にすることが多くなりました。6年生の取り組みが、学校全体に広がっているという評価をいただいたことはとてもうれしいことでした。



【あいさつ運動:東門】